

# 平成30年度 小雀小学校 体育・健康プラン

## 【中期学校経営方針「健やかな体」達成目標】

◎体力向上1校1実践運動の「長縄とび(クラス遊び)」を通して、体力の向上運動の楽しさを知り、クラスで挑戦することで互いを大切にしたい取り組むことで心と体をきたえ、命を大切に育てる。

### <児童生徒の体育・健康面の姿>

- 毎年の新体力テストの結果から、全学年において全身持久力はあるが、柔軟性がないという傾向がある。
  - 日常生活のリズムに乱れがある児童については、体力面への影響より学習への参加態度に課題があることが多い。
  - 人の話を聞くことや自分の思いを表現することに弱さがある。
- ★原因 ・学校の立地条件に加え、休み時間等にボール運動系、鬼ごっこ系の遊びを好んで行う児童が多いが、その他の遊びをする児童は少ない。  
・万全ではない体調による参加意欲の低下や、みんなと一緒に活動することで育まれる充足感の不足とコミュニケーション能力の未熟さ。

### <体育・健康に関する指導の目標・方針>

- ◎運動の楽しさや喜びを味わい、自己のよさや可能性に気づき、自尊感情を高める。
- ◎身近な生活における健康・安全の理解を通して、自身の健康や日常生活に興味をもつことができる。
- ◎運動を楽しむ上で必要なルールやマナーを守ったり、勝敗に対して適切な態度をとったりするなど、規範意識を育てる。
- ◎より楽しむために作戦や改善の方法を考え、話し合う活動を通して考える力やコミュニケーション能力を育てる。
- ◎様々な運動経験や、健康・安全の理解を通して、心豊かな人間関係をつくることことができる。

#### 教科

##### 《体育科・保健体育科での取組》

- ・学習に対する見通しや自分に合っためあてをもち、意欲的に取り組むよう促す。
- ・安全やルール、マナーについて実践的に指導する。
- ・運動の特性を知り、基本的な動きや技を身につけられるようにする。
- ・学習の中で友だちと積極的に話し合ったり、かかわったりしながら自分や友だちのよさに気付くよう促す。

##### 《他教科での取組》

- ・生活科・理科においては命の尊さを指導する。
- ・家庭科では自らの食生活を見つめ、改善できるよう、食育と関連付けて指導し、健康についての知識理解を深める。

#### 道徳・特活・総合

- ・運動会では体育科で培った運動能力を発表する。
- ・学校保健委員会では、児童の健康面について話し合い全児童に啓発していく。
- ・安全指導では自ら危険を回避し、安全な環境を整えたり、安全に行動したりする。
- ・運動委員会が中心となり、主体的に運動に親しんでいけるようにする。
- ・球技大会では、近隣の学校と運動を通じた交流をする。
- ・体育大会では、横浜市の児童と競い合う。
- ・長縄集会(年2回)では自ら体力を高めていこうとする意欲を引き出し、クラスで団結して目標に向かって取り組ませるようにする。

#### 課外活動

- ・保健委員会を中心とした学校保健委員会の取組み
- ・週に1度 クラス全員の外遊び(チュンチュン遊びタイム) ← **1校1実践運動**
- ・夏季水泳教室
- ・雨天時の休み時間の体育館利用
- ・栄養士による食育
- ・運動委員会によるなわとび週間、長縄集会 マラソン週間
- ・縦割りの班活動における遊び
- ・給食委員会による清潔調べ、給食集会の取組み

## 平成30年度 小雀小学校 体力向上1校1実践運動

《名称》チュンチュン遊びタイムの明確化と強化

《ねらい》チュンチュン遊びタイムの実施を強化するとともに、体育館を常時開放して年間を通して長縄に取り組むことで体力の向上につなげる。

《内容》○週1回の休み時間はクラスで遊ぶ時間とする。

○遊びは各クラスで自由に決めてよい。

○休み時間は体育館を常時開放し、長縄のみ行う。

●指標:①年に2回 長縄集会を開く←クラスでめあてを立てて取り組む。

②生活実態調査「運動やスポーツの実施状況」「1日の運動・スポーツの実施時間」